

成果目標

全国の道路行政において、事業におけるアカウンタビリティ(事業の透明性や説明責任)の向上を推進するため、現状課題を定量的に捉えて成果目標を具体的な数値で示す「成果志向の道路行政マネジメント」への取り組みが始まっています。

山口県では4つのテーマと8つの指標の目標値を掲げ、道路利用者の方々に実感していただける「達成度報告書/業績計画書」として整理しています。

や 8つの広域生活圏を網羅するネットワークを整備します。

広域交流を進めるみちづくりの指標

どれくらいの人が高速道路へ快適にアクセスできるか？
高速IC30分圏人口カバー率

ま 待ちの少ないスムーズで安全な移動を目指します。

地域の自活を支えるみちづくりの指標

渋滞によってどれだけの時間が失われるのか？
渋滞損失時間
どれだけの人が町の中心に快適にアクセスできるか？
圏域中心都市30分圏人口カバー率
事業によって要防災箇所はどれくらい解消したのか？
要防災対策箇所解消率

ぐ ぐっときれいに、快適に。人と自然との共生を図ります。

人と自然を大切にすみちづくりの指標

死傷事故が引き起こされる確率は？
死傷事故率
どのくらいの道路に歩道が設置されているか？
歩道設置率
県内の道路ではどのくらいCO₂が排出されているのか？
CO₂排出量(自動車交通)

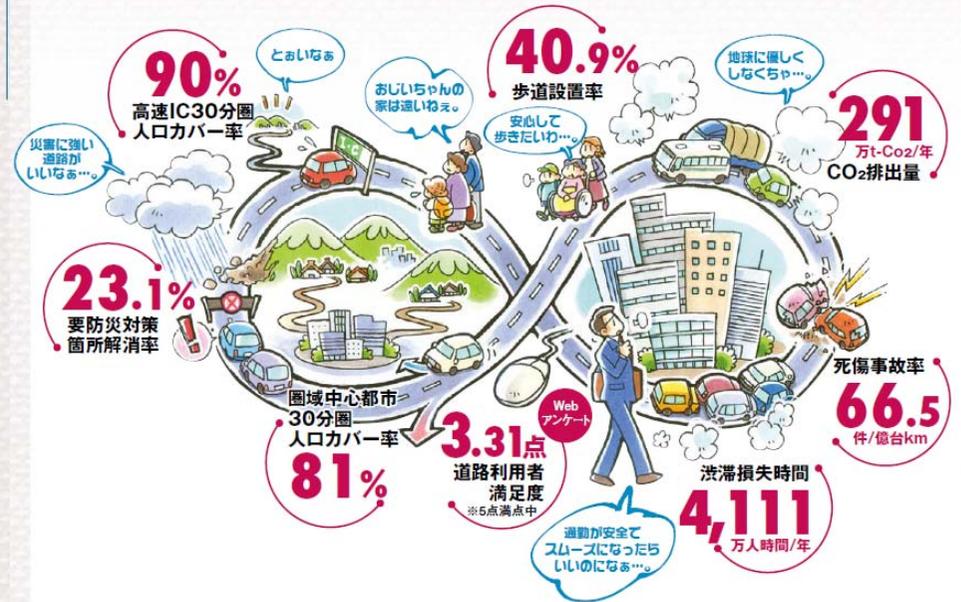
ち 中心に人あり。皆さんのニーズをみちづくりに反映します。

県民参加のみちづくりの指標

山口の道路は5点満点で評価したら何点か？
道路利用者満足度

アウトカム指標でわかる道づくりの「いま」そして「みらい」

道づくりの現状とこれからの改善目標を、分かりやすくアウトカム指標で示します。これまでの道路整備では、例えば「道路を〇〇km整備します」という目標が設定されることが多く、それが利用者にとり役に立つのかが良く分からないことがありました。そのため、これからは「渋滞損失時間を〇〇時間改善します」など、期待される効果を表すアウトカム指標により、分かりやすい数値目標を設定して適切な事業推進・管理を進めます。



目次

| | |
|--------------------|-------|
| 1. 達成度報告書/業績計画書とは？ | 01~04 |
| 2. アウトカム指標と目標値 | 05~06 |
| 3. 目標達成に向けての取り組み | 07~36 |
| ○地域の自活を支えるみちづくり | |
| ○人と自然を大切にすみちづくり | |
| ○広域交流を進めるみちづくり | |
| ○県民参加のみちづくり | |
| 4. 参考資料 | 37~38 |